



クリスマスローズ

常緑／多年草／地被類等／草本植物
／外来種・園芸品種



科名 キンポウゲ科 (APGⅢ)

特記 生長：普通

名前にローズがつくように、7～8cm程の美しい花をつける。実はこの花弁に見える部分は萼(がく)。そのため、いつまでも散らずに楽しめる。地面から花と葉が別々に伸びる無茎種と有茎種があり、無茎種のガーデン・ハイブリッド系は、丈夫で庭に植えても育てやすい。



Memo

冬に咲くのはニゲル種。日本では、春に咲くオリエンタリス種もクリスマスローズと呼ばれている。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
🌸 花期		■											■
🍒 果実					■ (実は除去する)								
🍂 紅葉													
🌱 施肥										■			
✂️ 剪定					■ (実と花殻を除去する)								

好みの環境					
日当たり	陽	○	○	○	陰
土壌	乾		○	○	湿
寒さ	強	○			弱
暑さ	強			○	弱
潮風	強			○	弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
		○					

ポイント

落葉樹の下など半日陰地に植えるとよい。草丈は30cm内外。花も草丈と同じような位置に、俯(うつむ)き加減に開花する。庭に高低差があれば、少し高い位置に植えるとよく見える。

剪定

花後、実がつき始めたら、茎から除去して株の負担を少なくする。半日陰地によく適応するが、高温多湿の夏場や西日は苦手。夏は傷んだ枝葉を除去し、乾燥気味にして休眠させるとよい。

病虫害

病虫害は少ないが、草丈が低く地面に近い場合、ナメクジ、ヨトウムシの食害を受けることがある。ハダニ、アブラムシ、エカキムシなどが発生したら早めに対処する。